



2019年5月15日

各位

会社名 フィールズ株式会社
 代表者名 代表取締役会長兼社長 山本 英俊
 (コード番号: 2767 東証第一部)
 問合せ先 執行役員 畑中 英昭
 (電話 03-5784-2111(代表))

2019年3月期連結業績予想と実績との差異 および個別業績の前期実績との差異に関するお知らせ

2019年3月6日に公表いたしました2019年3月期連結業績予想と本日公表の実績において差異が生じたので、お知らせいたします。また、個別業績において前年実績との差異が生じたため、併せてお知らせいたします。

記

1. 2019年3月期 連結業績予想と実績との差異および個別業績の前期実績との差異について

(1) 2019年3月期 連結業績予想と実績との差異(2018年4月1日～2019年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	53,000	0	0	700	21円9銭
前年同期比(%)	△13.2	-	-	-	-
当期実績(B)	51,639	△1,363	△1,396	△298	△8円99銭
前年同期比(%)	△15.4	-	-	-	-
増減額(B-A)	△1,360	△1,363	△1,396	△998	-
増減率(%)	△2.6	-	-	-	-
(ご参考)前期実績(2018年3月期)	61,055	△5,738	△5,204	△7,691	△231円77銭

(2) 2019年3月期 個別業績と前期実績との差異(2018年4月1日～2019年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前期実績(A)	50,570	△7,045	△6,430	△6,239
当期実績(B)	42,825	△2,999	△2,082	△2,204
増減額(B-A)	△7,744	4,046	4,348	4,035
増減率(%)	△15.3	-	-	-

(3) 差異等の理由

<2019年3月期 連結業績予想と実績との差異>

当期の連結業績につきましては、上記(1)の表の通りとなりました。前回発表予想との差異の理由は、以下の通りです。

当社グループにおける著作権等のライセンス許諾売上および収益につきましては、従来、ライセンス許諾時に一括計上しておりました。それを受けて、2019年3月6日付「業績予想の修正に関するお知らせ」は契約済ライセンス許諾の売上および収益を織り込んでいました。その後の事業活動の進捗において、計画に対し収益面では、営業利益約2億円で着地する見込みとなりました。

しかしながら、監査の最終段階において、ライセンス許諾の分割回収に関する売上計上方法を監査法人と協議した結果、長期分割回収による許諾売上に関しましては、代金回収の都度、計上することになりました。これは、ライセンス許諾の大型化に伴う分割回収案件の増加を受けて、売上の実態をより適切に反映させるために行うものです。

以上の結果、当期に見込んでおりましたライセンス許諾売上および収益のうち、長期分割回収による約16億円が、次期以降の代金回収時に計上することとなりました。

今後につきましては、高度化する会計諸制度等について、様々な観点から随時監査法人との意見交換を行い、また、その他外部の専門家等の助言、見解等も参考にしながら、経営管理の充実を図ってまいります。

<2019年3月期 個別業績と前期実績との差異>

当期の個別業績につきましては、上記(2)の表の通りとなりました。

前期実績との差異の理由は、本日公表の「2019年3月期 決算短信」に記載の通り、売上高がパチンコ・パチスロ販売事業における新台販売台数の減少(前期比 53千台減)を主因に、前期比で77億円減少したこと、その他収益面においては、従前より進めている経営効率化諸施策による販管費の削減等、経営コストの最適化が奏功し、前期比で大幅に改善したことによるものです。

本件に関しましては、株主の皆様をはじめ関係各位に多大なご心配をおかけしておりますことを、心よりお詫び申し上げます。

以上

◆本件に関するご連絡先◆

フィールズ株式会社 コーポレートコミュニケーション課(IR)
〒150-0036 東京都渋谷区南平台町16番17号 渋谷ガーデンタワー
電話番号:03-5784-2109 FAX 番号:03-5784-2119